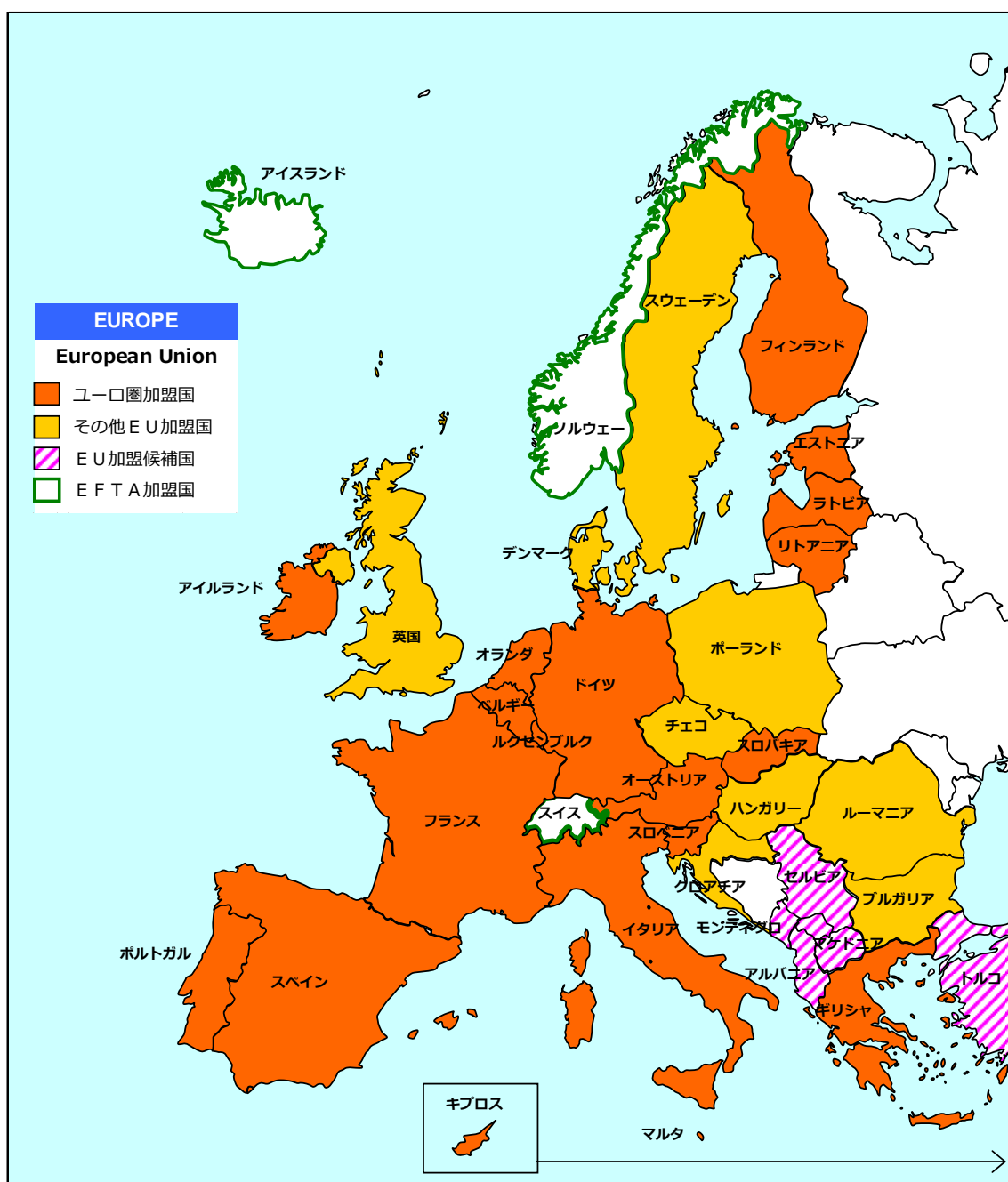


欧州経済アップデート (2017.5)

経済調査部
主席研究員 山崎 加津子

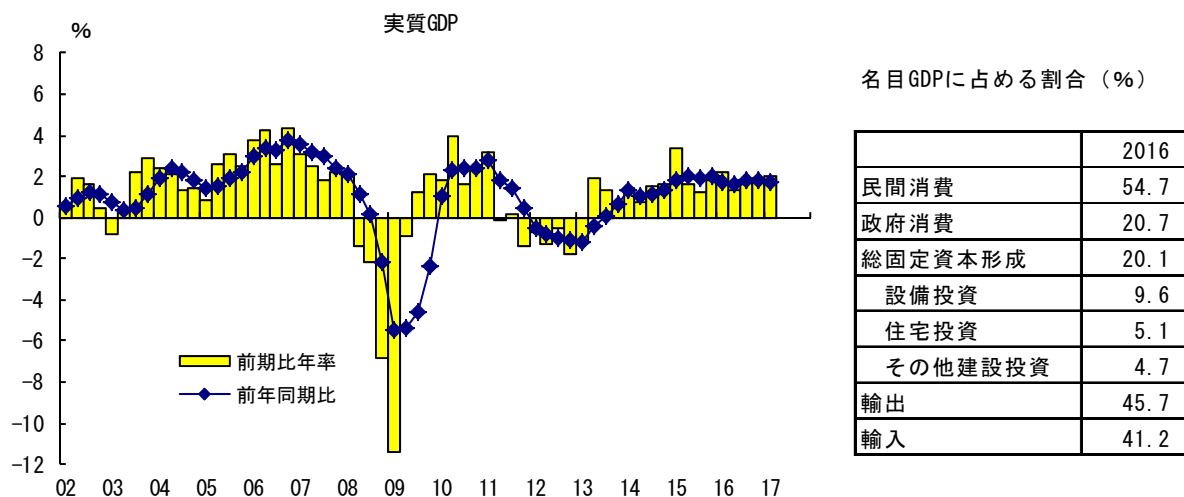


出所：三角形「白地図専門店」サイトより大和総研作成

図表作成：リサーチ業務部データバンク課

ユーロ圏 GDP

- 17年Q1のGDP成長率（速報値）は前期比+0.5%で、16年Q4と同水準
- 前期比プラス成長はこれで16四半期連続となった
- 需要項目別の内訳を含む17年Q1のGDPの速報値は6月8日に発表予定



ユーロ圏の需要項目別GDP成長率（前期比：％）

	14Q1	14Q2	14Q3	14Q4	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2	16Q3	16Q4	17Q1
実質GDP	0.4	0.2	0.4	0.4	0.8	0.4	0.3	0.4	0.6	0.3	0.4	0.5	0.5
個人消費	0.0	0.3	0.4	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4	0.7	0.4	0.3	0.5	-
政府消費	-0.1	0.1	0.4	0.2	0.3	0.3	0.5	0.5	0.7	0.3	0.1	0.5	-
総固定資本形成	0.7	-0.6	0.7	0.3	1.9	-0.1	1.1	0.7	0.8	1.1	-0.2	3.3	-
設備投資	1.0	0.3	1.2	0.6	2.4	0.4	1.4	0.6	0.6	2.9	-1.7	6.4	-
住宅投資	1.1	-1.6	0.5	0.1	1.0	0.3	1.3	0.5	1.1	0.3	1.8	0.6	-
その他建設投資	-0.4	-1.6	0.0	-0.2	1.6	-1.5	0.5	1.0	0.8	-1.7	1.2	-0.4	-
輸出	0.9	1.1	1.7	1.5	2.7	1.2	0.2	0.7	0.3	1.3	0.4	1.8	-
輸入	1.1	1.3	1.6	1.3	2.4	0.9	1.2	1.4	-0.1	1.5	0.1	3.9	-

ユーロ圏の需要項目別GDP寄与度（前期比：％）

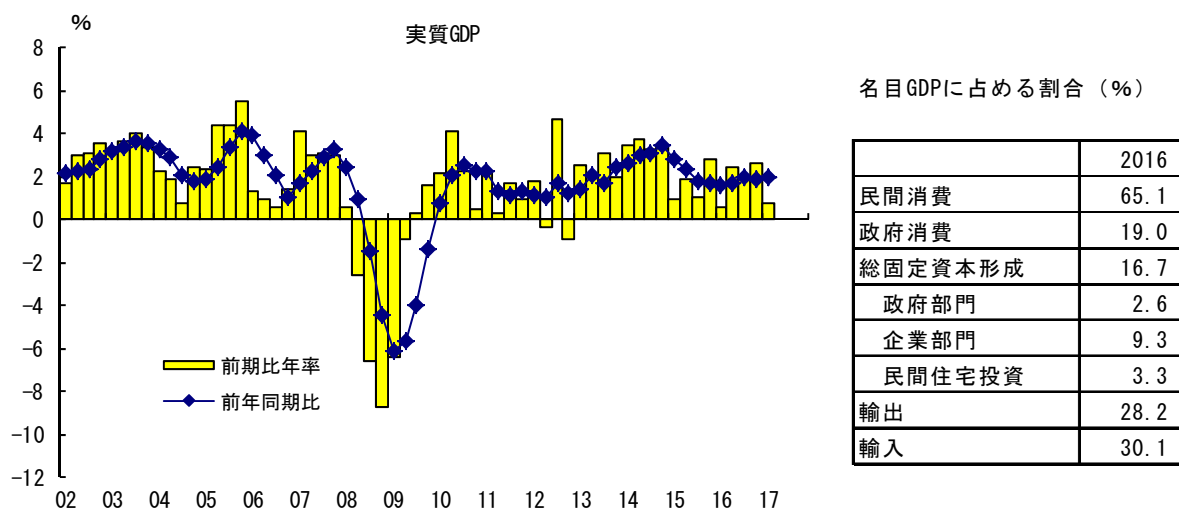
	14Q1	14Q2	14Q3	14Q4	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2	16Q3	16Q4	17Q1
実質GDP	0.35	0.17	0.37	0.40	0.83	0.39	0.30	0.45	0.56	0.33	0.43	0.48	0.49
個人消費	-0.02	0.16	0.20	0.29	0.26	0.25	0.24	0.20	0.39	0.19	0.18	0.25	-
政府消費	-0.01	0.03	0.09	0.04	0.07	0.06	0.10	0.11	0.15	0.07	0.03	0.09	-
総固定資本形成	0.14	-0.13	0.14	0.06	0.37	-0.01	0.22	0.13	0.16	0.23	-0.04	0.67	-
設備投資	0.10	0.03	0.12	0.06	0.24	0.04	0.14	0.06	0.07	0.29	-0.18	0.66	-
住宅投資	0.06	-0.08	0.02	0.00	0.05	0.01	0.06	0.03	0.06	0.02	0.09	0.03	-
その他建設投資	-0.02	-0.08	0.00	-0.01	0.08	-0.07	0.02	0.05	0.04	-0.08	0.06	-0.02	-
在庫変動	0.31	0.18	-0.14	-0.11	-0.10	-0.10	0.15	0.26	-0.30	-0.14	0.13	0.30	-
輸出	0.39	0.47	0.75	0.67	1.25	0.56	0.11	0.34	0.12	0.61	0.18	0.84	-
輸入	-0.44	-0.53	-0.66	-0.54	-1.01	-0.36	-0.52	-0.59	0.03	-0.64	-0.05	-1.69	-
純輸出	-0.05	-0.06	0.10	0.13	0.23	0.20	-0.41	-0.25	0.15	-0.03	0.13	-0.85	-

出所：Eurostat、Haver Analytics データより大和総研作成

*このレポートに掲載しているユーロ圏データに関するおことわり
 ユーロ圏とは、EU加盟国のうち単一通貨ユーロを導入し、金融政策を欧州中央銀行（ECB）に委ねている国々のこと。15年1月にリトアニアが19番目の加盟国となった。このレポートに掲載されているユーロ圏のデータは、14年以前のデータもすべて19カ国ベースである（Eurostatが19カ国ベースの速及データを公表）。

英国 GDP

- 17年Q1のGDP成長率は前期比+0.2%と、16年Q4の同+0.7%から大幅に減速
- 個人消費が16年Q4の前期比+0.7%から17年Q1は同+0.3%に減速したことが、GDP成長率を押し下げた
- また、17年Q1の純輸出寄与度は前期比-1.37%ptと大幅なマイナス寄与となった



英国の需要項目別GDP成長率（前期比：%）

	14Q1	14Q2	14Q3	14Q4	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2	16Q3	16Q4	17Q1
実質GDP	0.8	0.9	0.8	0.8	0.3	0.5	0.3	0.7	0.2	0.6	0.5	0.7	0.2
個人消費	0.2	0.5	1.3	-0.2	0.8	0.5	1.0	0.4	0.7	0.7	0.7	0.7	0.3
政府消費	1.5	0.2	0.2	-0.2	0.4	0.9	0.6	-0.2	0.4	0.2	-0.1	0.0	0.8
総固定資本形成	2.8	-1.6	1.4	0.7	1.5	1.2	0.8	-0.9	0.0	0.2	0.6	0.1	1.2
政府部門	16.1	-20.5	9.1	-0.6	1.0	-0.8	-1.6	-0.3	1.2	0.4	4.2	1.3	0.4
企業部門	-3.4	6.0	-1.3	1.9	2.7	-0.3	1.9	-2.4	-1.1	0.8	0.4	-0.9	0.6
民間住宅投資	10.9	-8.1	4.6	-0.9	1.7	4.3	-1.7	1.8	1.6	0.4	-0.9	1.4	2.1
輸出	2.6	-0.3	-1.3	4.0	3.2	-0.7	-0.6	5.9	-2.9	1.3	-2.1	4.6	-1.6
輸入	-0.1	-1.3	1.1	2.8	4.1	-2.3	0.6	2.1	0.4	0.3	2.3	-1.0	2.7

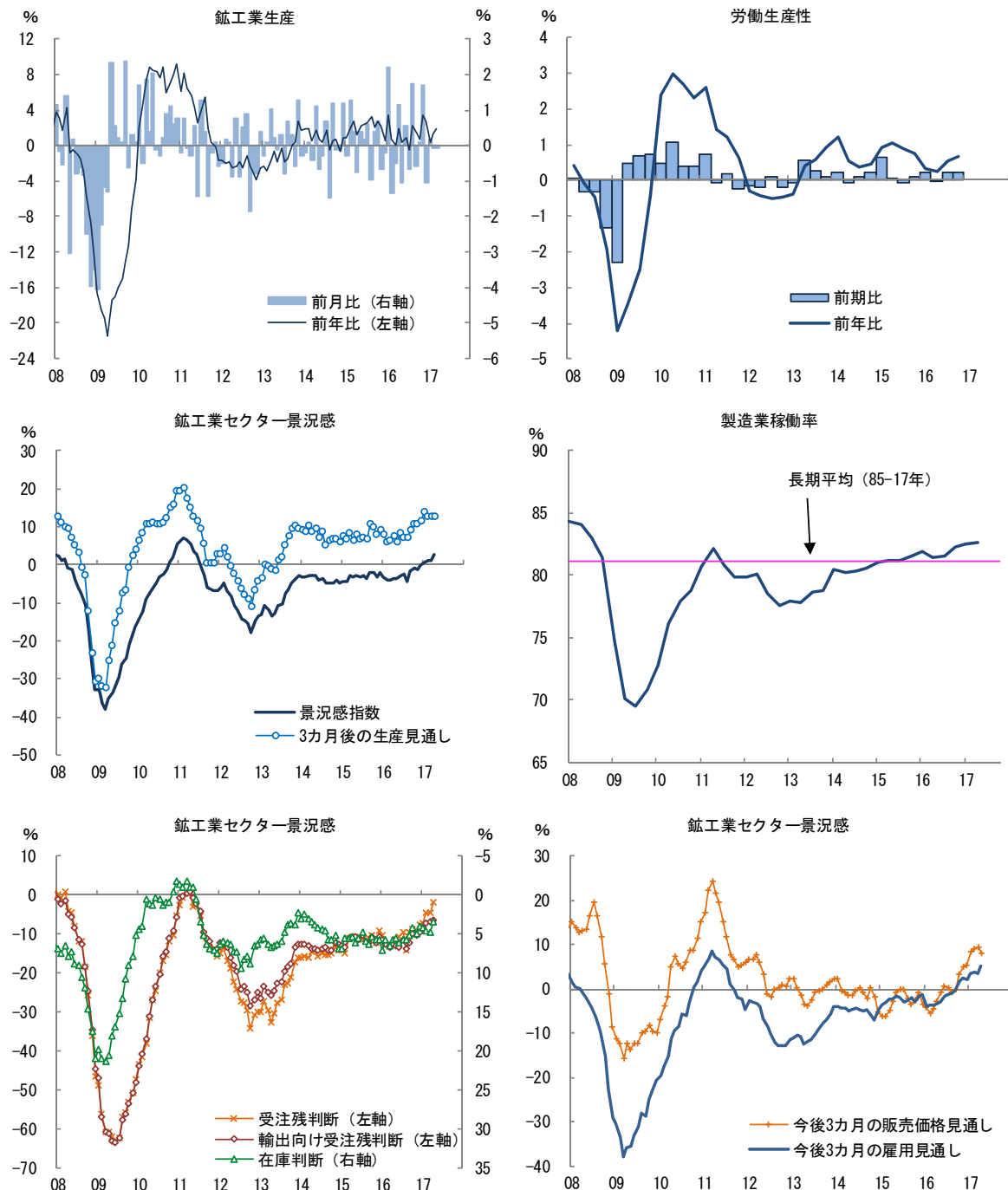
英国の需要項目別GDP寄与度（前期比：%）

	14Q1	14Q2	14Q3	14Q4	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2	16Q3	16Q4	17Q1
実質GDP	0.85	0.93	0.81	0.83	0.25	0.48	0.27	0.69	0.15	0.60	0.50	0.66	0.18
個人消費	0.16	0.31	0.84	-0.10	0.49	0.31	0.63	0.27	0.48	0.48	0.47	0.46	0.22
政府消費	0.30	0.04	0.05	-0.05	0.08	0.18	0.11	-0.03	0.07	0.04	-0.03	0.00	0.15
総固定資本形成	0.46	-0.27	0.24	0.11	0.24	0.21	0.13	-0.15	0.00	0.04	0.09	0.02	0.20
政府部門	0.44	-0.64	0.22	-0.02	0.03	-0.02	-0.04	-0.01	0.03	0.01	0.11	0.03	0.01
企業部門	-0.32	0.55	-0.12	0.18	0.25	-0.03	0.19	-0.23	-0.11	0.07	0.03	-0.09	0.06
民間住宅投資	0.34	-0.28	0.15	-0.03	0.06	0.14	-0.06	0.06	0.05	0.01	-0.03	0.05	0.07
在庫変動	-0.68	0.52	0.43	0.61	-0.29	-0.81	-0.26	-0.55	0.34	-0.43	1.25	-1.63	0.99
輸出	0.75	-0.10	-0.39	1.13	0.94	-0.22	-0.18	1.76	-0.92	0.39	-0.65	1.37	-0.48
輸入	0.04	0.42	-0.36	-0.88	-1.32	0.77	-0.18	-0.68	-0.15	-0.10	-0.77	0.35	-0.89
純輸出	0.79	0.32	-0.75	0.26	-0.38	0.55	-0.36	1.08	-1.07	0.29	-1.43	1.73	-1.37

出所：英国統計局、Haver Analytics データより大和総研作成

ユーロ圏 生産

- 3月の鉱工業生産は前月比-0.1%と2カ月連続で落ち込んだが、前年比伸び率は+1.9%に加速した
- 4月の鉱工業セクター景況感は一段と改善し、2011年6月以来の高水準。構成項目である生産見通し、在庫判断、受注残判断がそろって改善したが、特に受注残判断の改善が目立つ
- 製造業稼働率は9四半期連続で長期平均を上回り、17年Q2は82.6%と金融危機前の水準の回復まであと一歩に迫っている

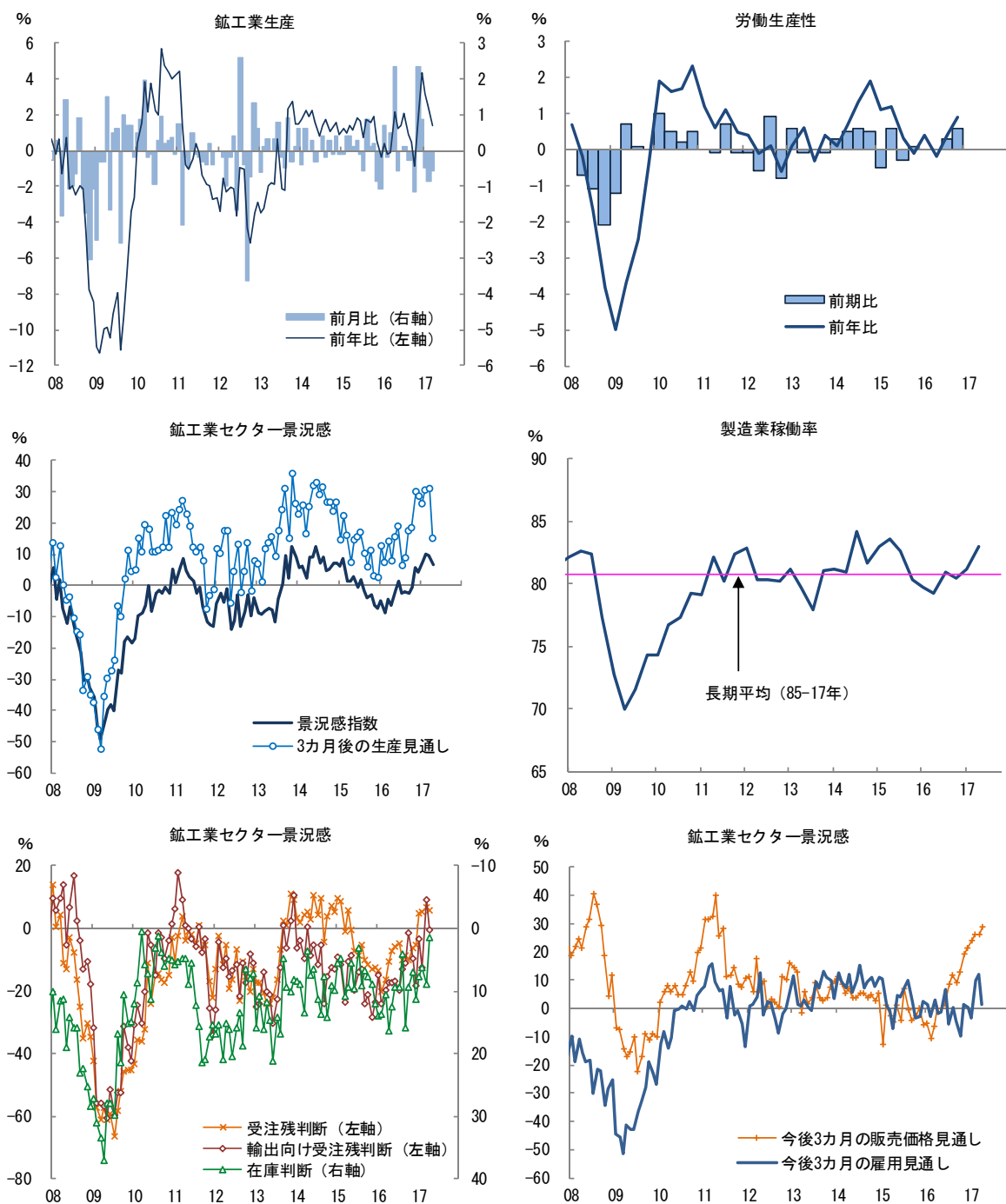


注：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、ECB、欧州委員会データより大和総研作成

英国 生産

- 3月の鉱工業生産は前月比-0.6%と3カ月連続で落ち込み、前年比も+1.4%に減速
- 4月の鉱工業セクター景況感は2カ月連続で前月比悪化した。構成項目のうち生産見通しの悪化が顕著である
- 17年Q2の製造業稼働率は83.0%と2年ぶりの高水準

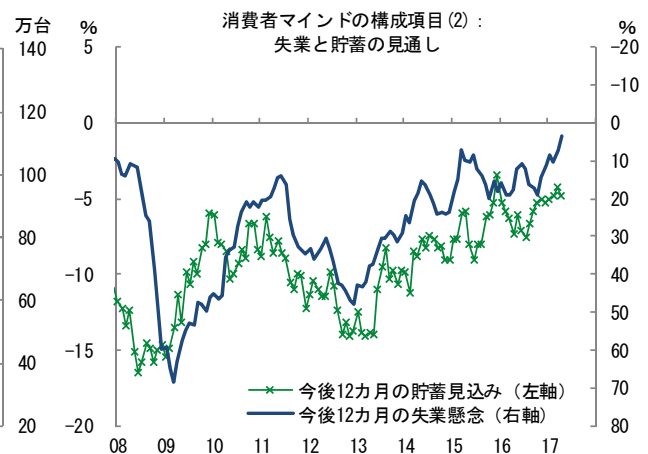
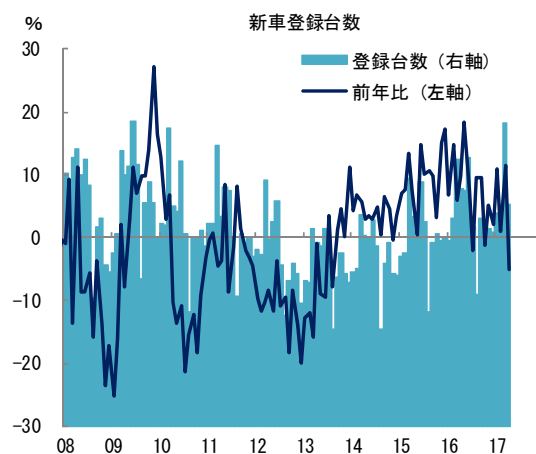
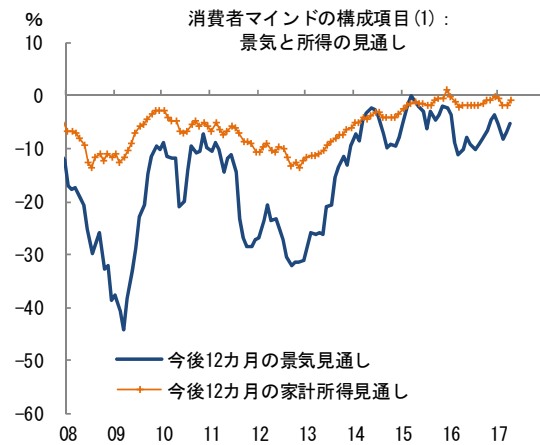
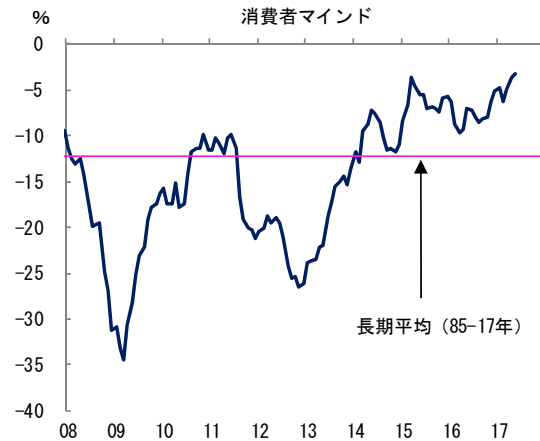
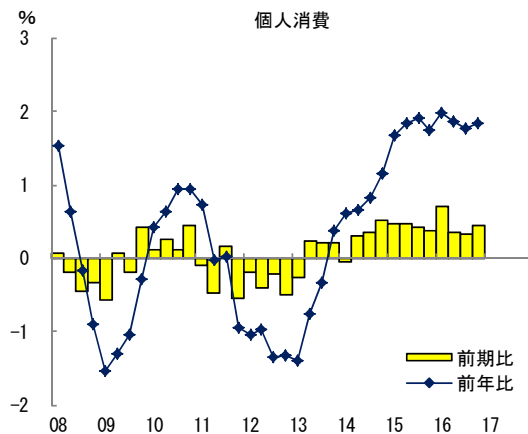


注：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、Eurostat、欧州委員会、Haver Analytics データより大和総研作成

ユーロ圏 消費

- 3月の小売売上高は前年比+2.3%へ加速
- 4月の新車登録台数はイースターで営業日が少なかった影響で前年比-5.0%
- 消費者マインドは失業懸念の後退を受けて4月に-3.6%と金融危機以降の最高水準に並んだあと、5月の速報値では-3.3%とさらに改善した

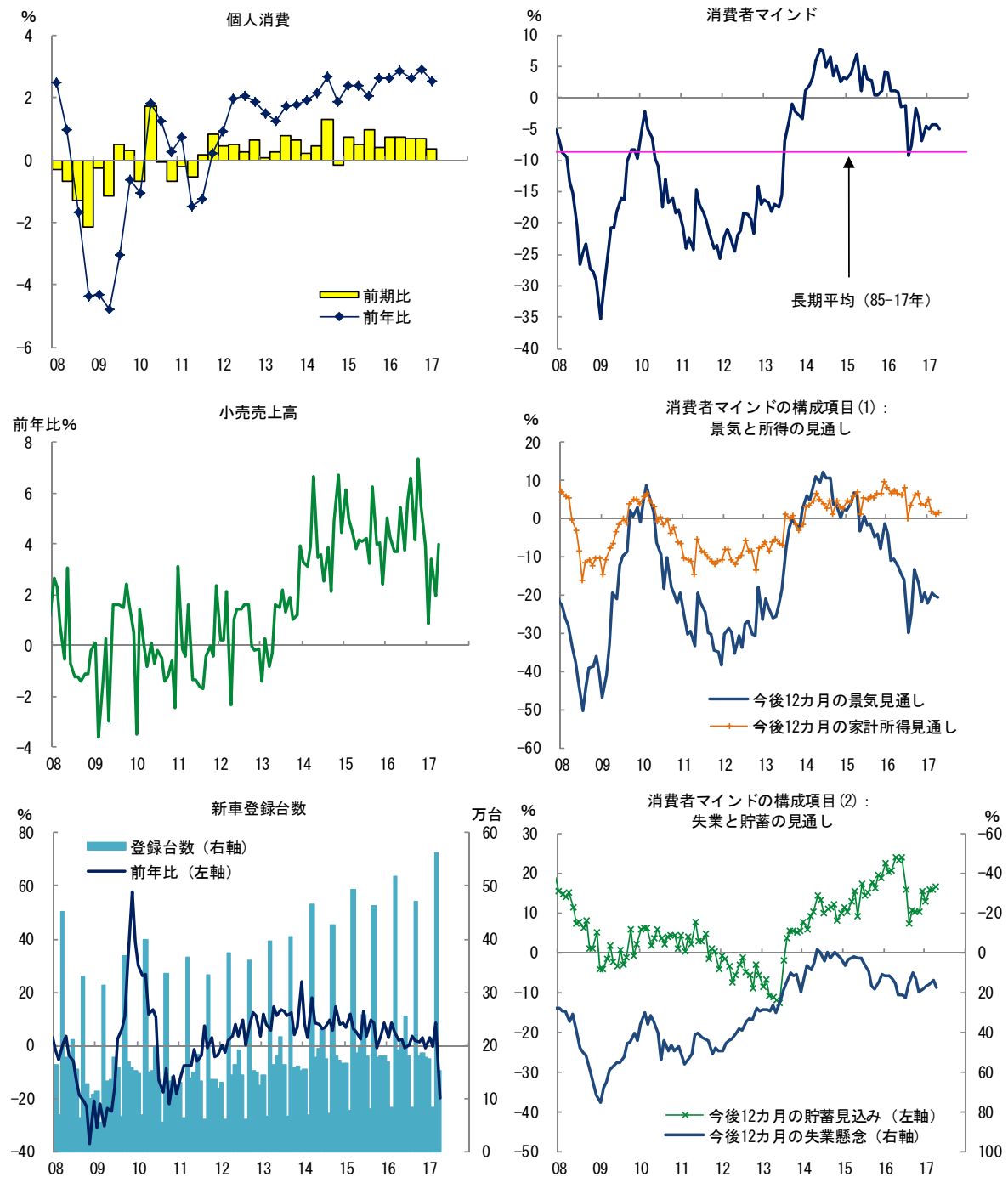


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

英国 消費

- 4月の小売売上高は前年比+4.0%と反発したが、14年以降の平均値の同+4.3%には届かず
- 4月の新車登録台数は前年比-19.8%と急落。4月1日から自動車税（VED）が増税となっており、3月の駆け込み需要の反動が出た
- 4月の消費者マインドは-5.0%と3月比小幅悪化。85年以降の長期平均は上回っている

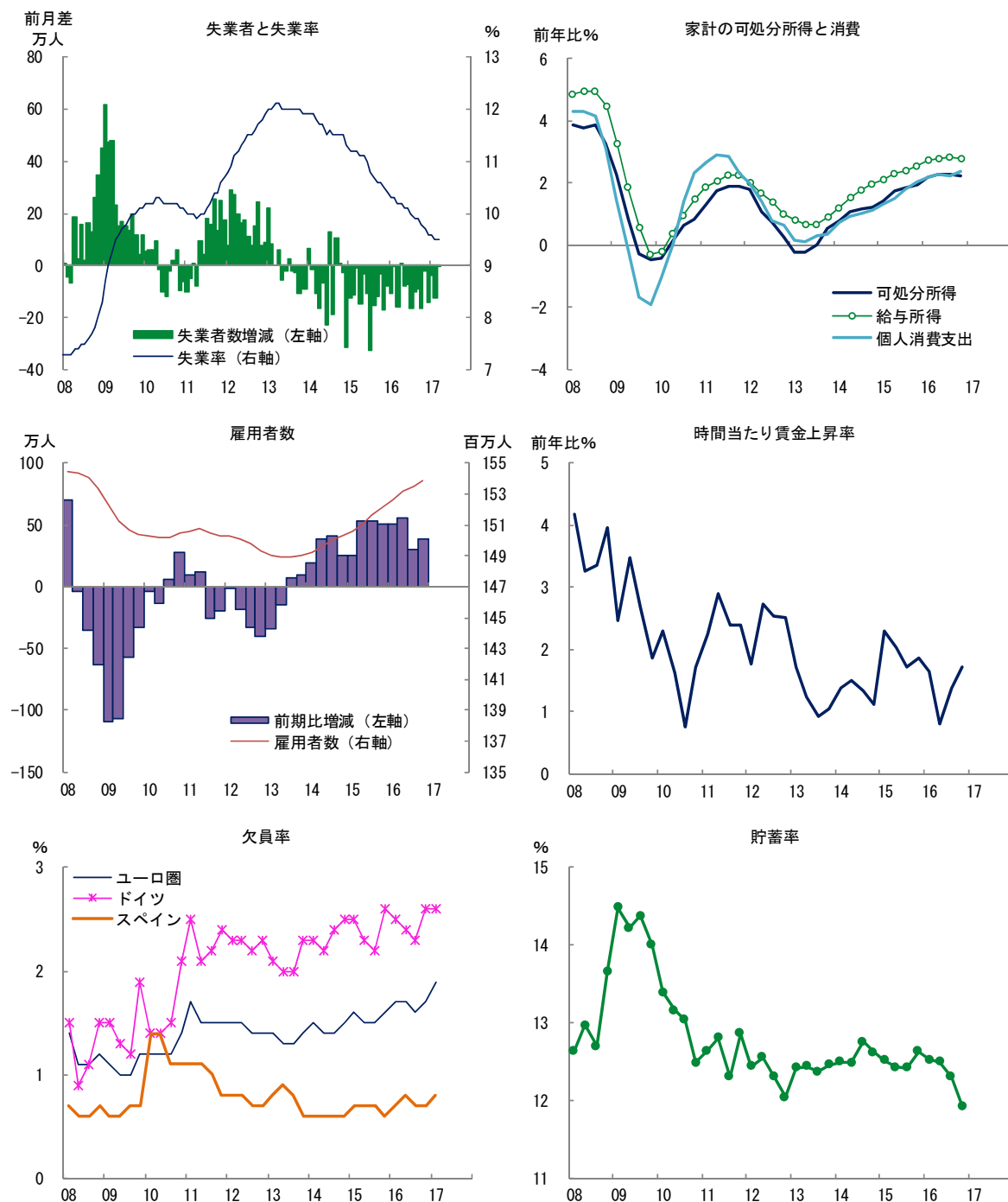


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

ユーロ圏 雇用・所得

- 3月の失業率は2月と同じ9.5%で、09年4月と同水準
- 17年Q1のユーロ圏の欠員率は1.9%と17年Q4の1.7%から上昇した。ドイツ以外の加盟国でも欠員率が上昇しつつある
- ユーロ圏の消費者の失業に対する懸念はここ半年で顕著に後退し、4月には2007年7月以来の水準に到達した（6ページの図参照）

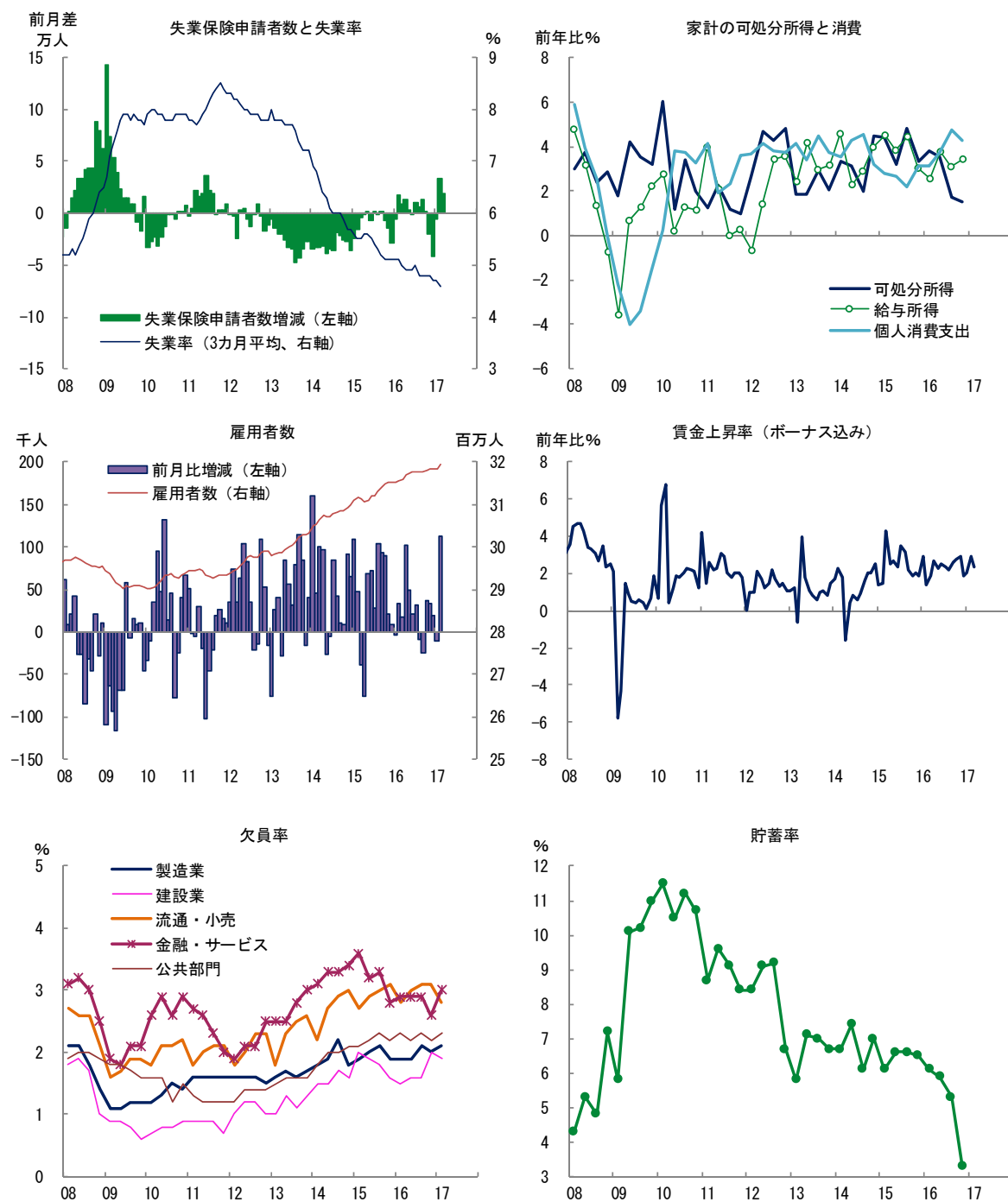


注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = Number of job vacancies / (Number of occupied posts + Number of job vacancies) * 100

出所：Eurostat、Haver Analytics、ECB データより大和総研作成

英国 雇用・所得

- 1-3月平均の失業率は1975年以来の低水準となる4.6%へ低下
- 2月の雇用者数は前月比11.2万人増の3,195万人
- 3月の賃金上昇率は前年比+2.4%に減速。1-3月平均も同+2.4%だが、これは15年以降の平均値である

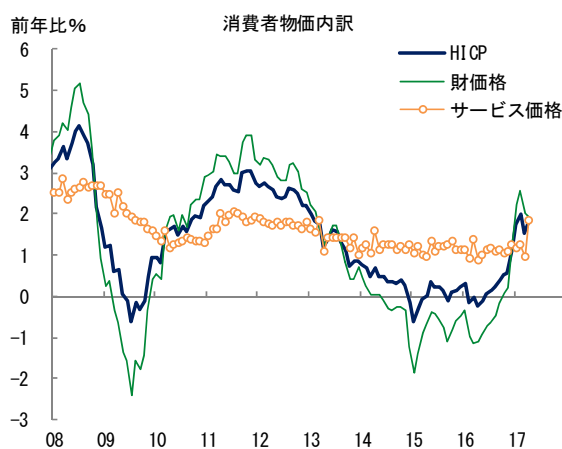
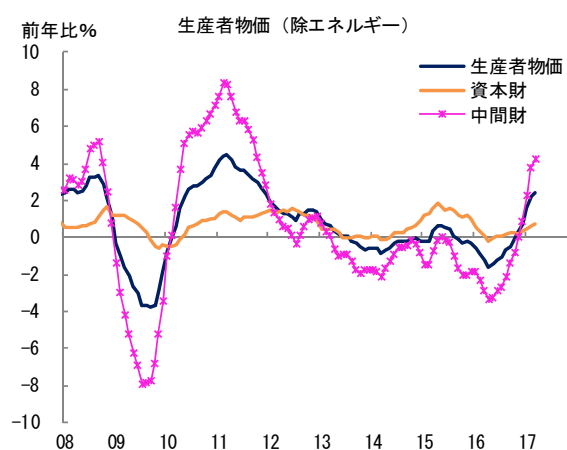
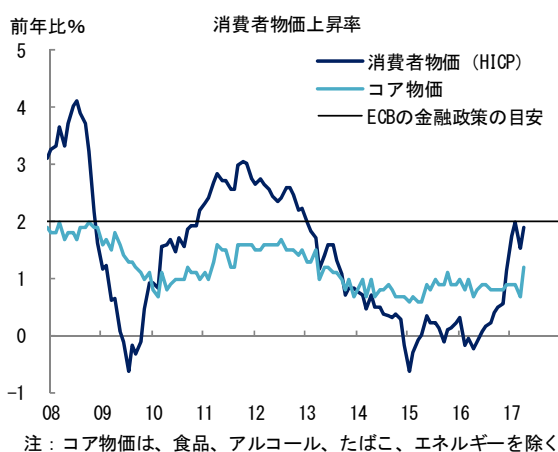


注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = Number of job vacancies / (Number of occupied posts + Number of job vacancies) * 100

出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成

ユーロ圏 物価

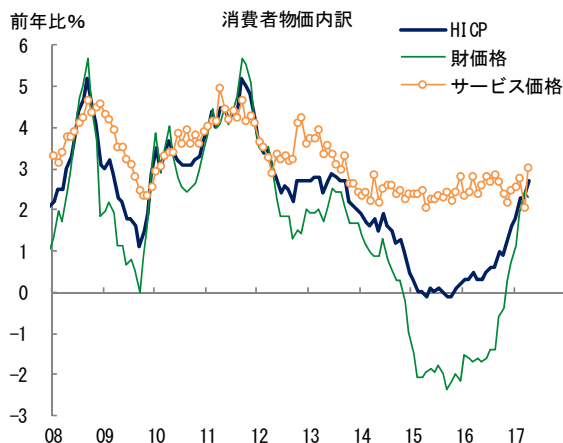
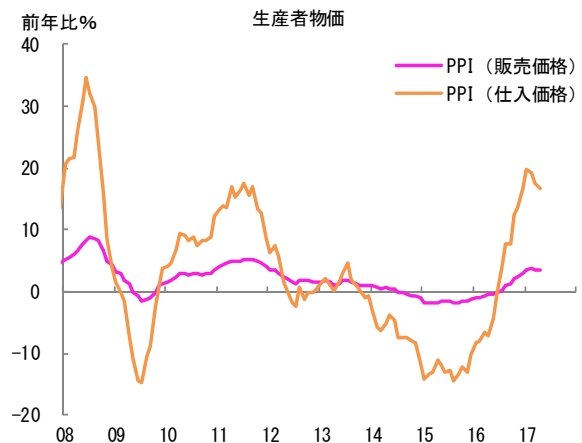
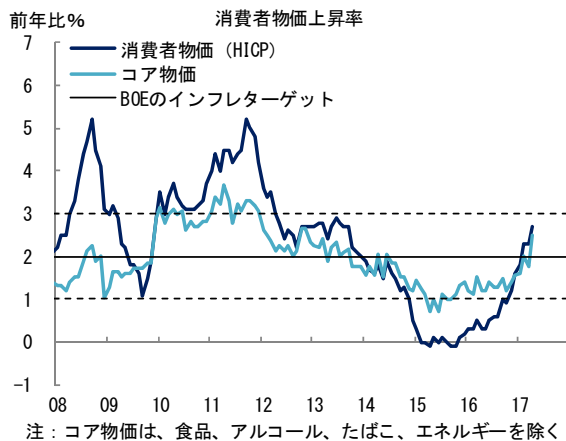
- 4月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+1.9%へ加速。イースターが昨年は3月、今年は4月とずれた影響で、4月のサービス価格は同+1.8%と3月の同+1.0%から加速した
- 食品、アルコール、たばこ、エネルギーを除いたコア物価上昇率も3月の前年比+0.7%から4月は同+1.2%に加速したが、5月にはこのイースター効果の剥落が見込まれる
- 4月の原油価格（北海ブレント）は1バレル当たり52.3ドルと小幅な上昇にとどまった。前年比伸び率は2月の+77.8%をピークに鈍化傾向にあり、4月は+25.8%となった



出所：Eurostat、ECB、Haver Analytics データより大和総研作成

英国 物価

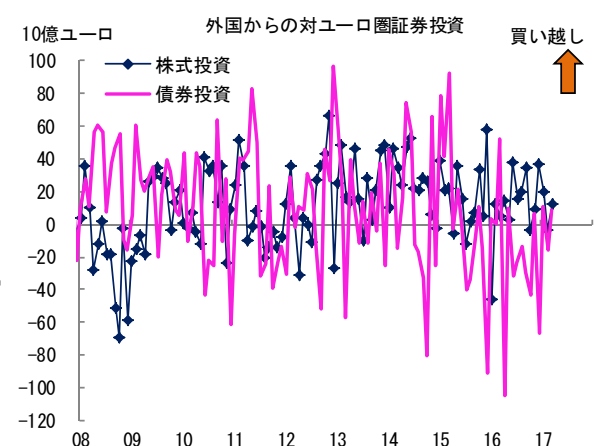
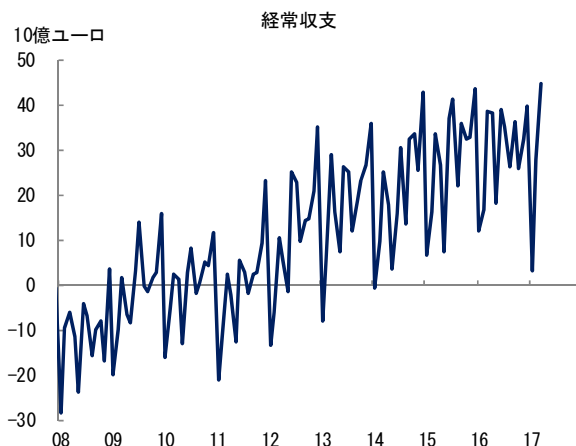
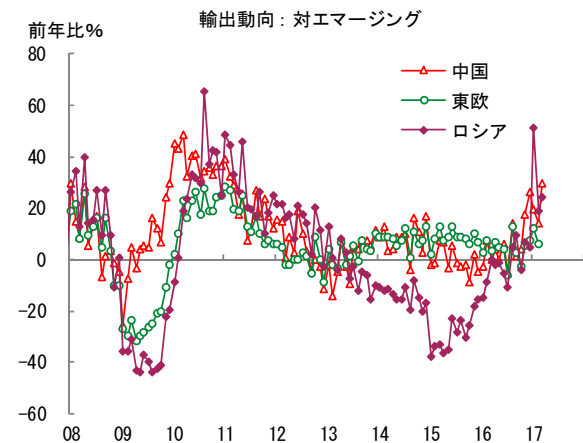
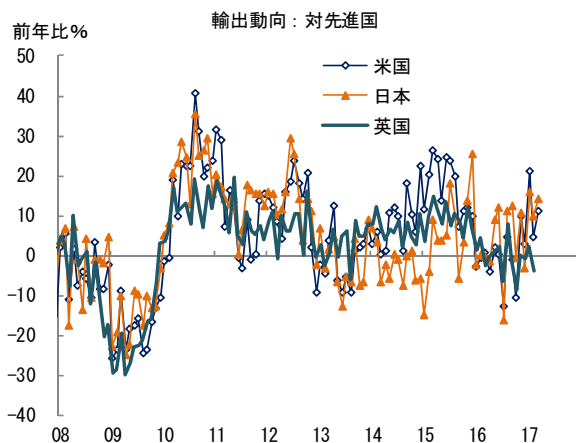
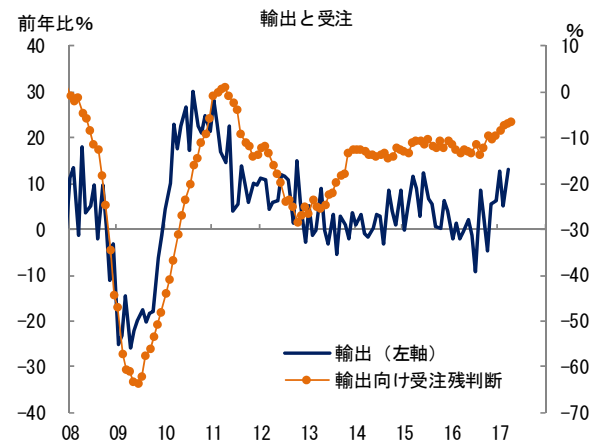
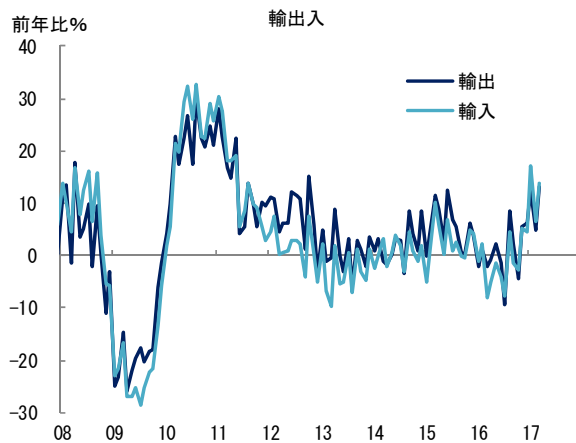
- 4月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+2.7%に加速し、13年9月以来の高水準
- エネルギーなどを除くコア物価上昇率も4月は前年比+2.4%に加速した。イースターが今年4月だった影響でサービス価格が3月の同+2.1%から4月は同+3.0%へ急加速
- 4月のポンドの実効為替レートは前月比では+2.2%とポンド高だが、前年比は-7.8%と引き続き輸入物価の押し上げ要因となっている



出所：Eurostat、英国統計局データより大和総研作成

ユーロ圏 国際収支

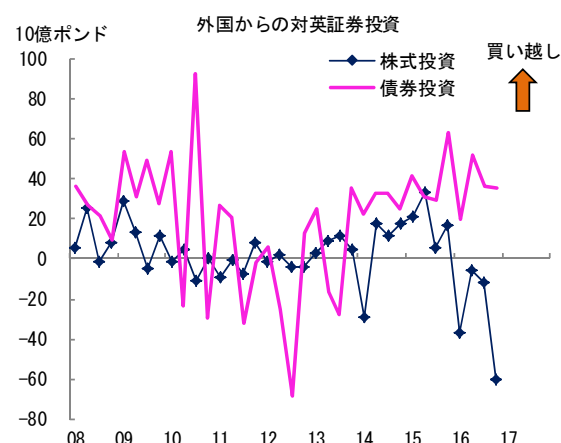
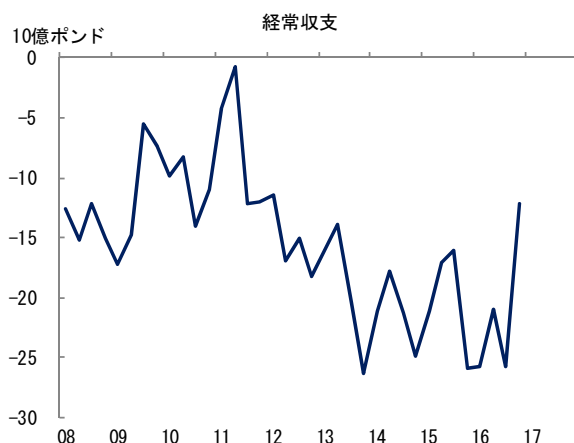
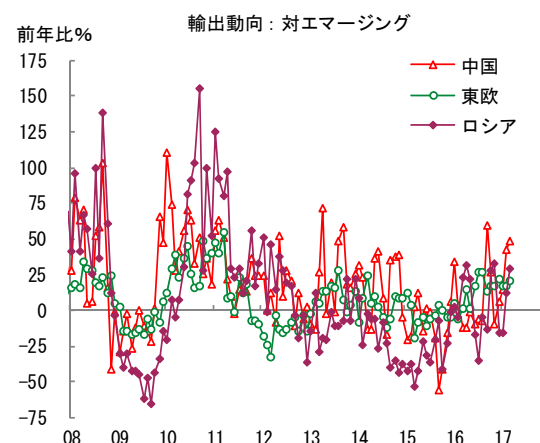
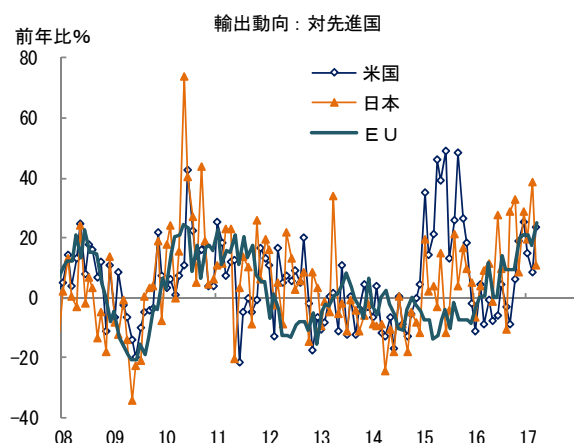
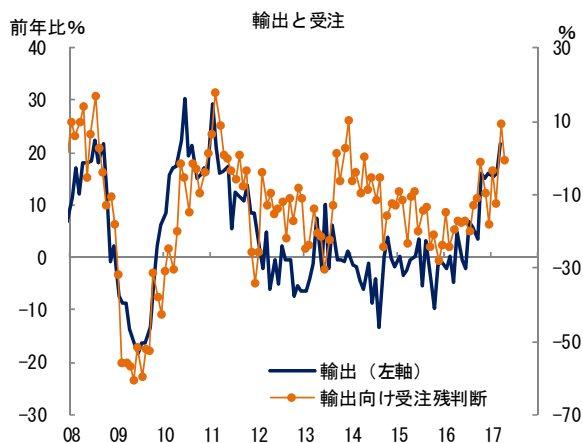
- 3月の輸出は前年比+13.1%、輸入は同+13.7%とそろって二桁の伸び
- 3月の相手先別輸出は米国向けが前年比+11.0%、中国向けが同+29.6%、ロシア向けが同+24.1%、日本向けが同+14.3%とそれぞれ大幅に拡大
- 外国人投資家による対ユーロ圏証券投資は、株式投資、債券投資とも2月の売り越しのあと、3月は買い越しに転じた



出所：Eurostat、ECB データより大和総研作成

英国 国際収支

- 3月の輸出は前年比+21.7%、輸入は同+18.0%とそろって二桁の伸びが続いている
- 3月の輸出を相手先別に見ると、シェア48%のEU向けが前年比+24.9%、シェア18%の米国向けが同+23.4%と好調。さらに、中国向けは同+49.0%と急拡大した
- 16年Q4の外国人投資家による対英証券投資は、債券投資は安定した買い越しが継続した一方、株式投資の売り越し額が急拡大した



出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成